

東武鉄道における 高架化工事他の現状

- 竹ノ塚駅付近連続立体交差事業
- 清水公園～梅郷間連続立体交差事業
- とうきょうスカイツリー駅付近連続立体交差事業
- 春日部駅付近連続立体交差事業

Vol.15

東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近連続立体交差事業については、2012年に工事着手してから約9年を経て、いよいよ2021年度末に上下緩行線が高架化され2箇所の踏切が除却される予定です。

東武アーバンパークライン清水公園～梅郷間連続立体交差事業については、本年3月28日(日)より高架区間の使用を開始しており、現在は高架橋構築工事の際に使用していた仮線や仮駅の撤去のほか、野田市駅部の2面4線化を目指して引き続き高架橋工事を進めています。

また、とうきょうスカイツリー駅付近連続立体交差事業については、高架橋の躯体工事を推進しています。

さらに、東武スカイツリーライン、東武アーバンパークライン春日部駅付近連続立体交差事業は仮設駅舎工事に着手いたします。

これらの連続立体交差事業は、それぞれ足立区、千葉県や墨田区、埼玉県が施行する都市計画事業であり、東武鉄道はこれに協力して工事を推進していきます。

いずれの工事も、ご利用になるお客様、沿線にお住いの皆様には何かとご不便、ご迷惑をお掛けしますが、安全最優先で早期完成を目指しておりますので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。



SL大樹重連特別運転の様子(C11形325号機・207号機)

東武線沿線高架化工事の紹介

①とうきょうスカイツリー駅付近連続立体交差事業



2021年8月6日撮影

事業主体 墨田区
事業期間 2017年度～2024年度
総延長 約0.9km
除却できる踏切の数 1か所
新駅のホーム形式 2面3線
今年度工事のみどころ
上り線高架化を目指し、今年度は高架橋や仮設駅舎の構築を進めてまいります。

③春日部駅付近連続立体交差事業

事業主体 埼玉県
事業期間 2019年度～2031年度
総延長 約3.5km
除却できる踏切の数 10か所
新駅のホーム形式 4面8線
今年度工事のみどころ
東口において仮設駅舎工事に着手してまいります。



2020年8月13日撮影

④清水公園～梅郷間連続立体交差事業

事業主体 千葉県
事業期間 2007年度～2023年度
総延長 約2.9km
除却した踏切の数 11か所
新駅のホーム形式 愛宕駅 相対式2面2線 野田市駅 島式2面4線
今年度工事のみどころ
野田市駅部は、2面4線化を目指し、高架橋躯体工事を進めています。

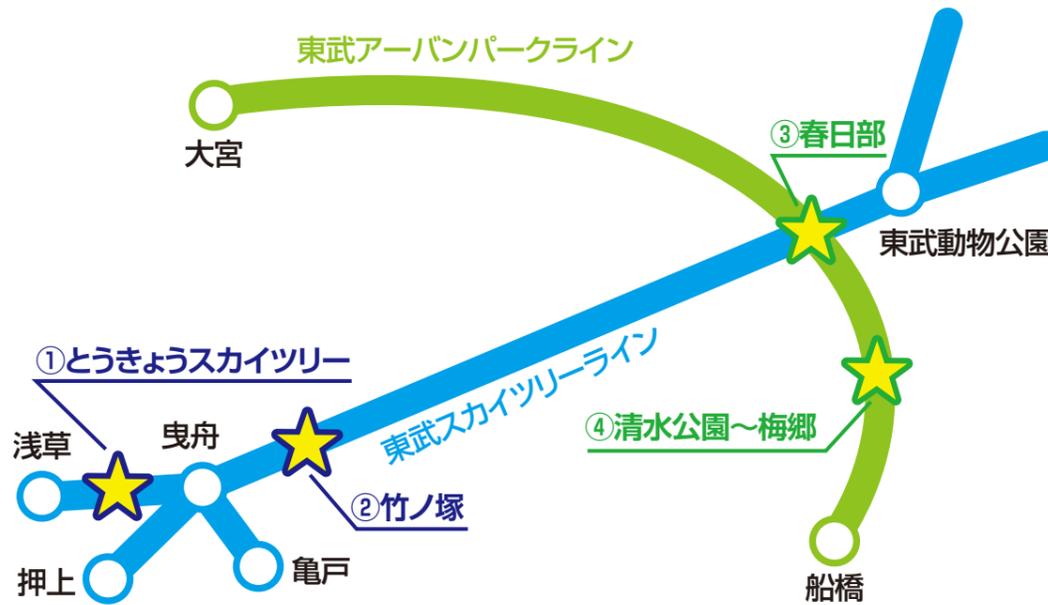


愛宕駅



野田市駅

2021年5月26日撮影



②竹ノ塚駅付近連続立体交差事業



2021年7月28日撮影

事業主体 足立区
事業期間 2011年度～2023年度
総延長 約1.7km
除却できる踏切の数 2か所
新駅のホーム形式 島式1面2線
今年度工事のみどころ
工事着手から約9年が経過。いよいよ2021年度末には上下緩行線が高架化されて2箇所の踏切が除却されます！

竹ノ塚駅付近連続立体交差事業

2012年11月に着工した工事も佳境に入り、上下緩行線高架橋・ホーム・軌道と駅舎工事を進めています。そしていよいよ2021年度末には上下緩行線が高架化されて2箇所の踏切が除却される予定です。

第37号踏切道付近



谷塚方高架橋



高架ホーム



高架下駅舎(階段)



西新井方交差部付近



谷塚方取付部軌道



とうきょうスカイツリー駅付近連続立体交差事業

上り線高架化を目指し、今年度は上り線の高架橋躯体工事・仮設駅舎工事を進めてまいります。高架橋が出来上がった箇所から本設軌道の工事にも着手していきます。

とうきょうスカイツリー駅付近 高架橋上部構築状況



伊勢崎2号踏切付近 高架橋下部構築状況



とうきょうスカイツリー駅付近 掘削状況



レール更换状況



清水公園～梅郷間連続立体交差事業

3月28日からの高架区間使用開始に伴い、それまで使用していた仮線・仮駅舎等、地平設備の撤去工事を進めています。また、野田市駅部については2023年度中の2面4線化、駅舎の本設化を目指し、現在、高架橋躯体工事を推進しています。

愛宕駅付近 仮線撤去工事状況



野田市駅付近 高架橋基礎工事状況

